

翌五日應接者鈴木辭岡新名啓三等、會見拒絶ニ
 違フ事會社側ノ態度強硬ナルヲ見タル職工等ハ爭議永續
 ノ非ナルヲ悟リ要求ノ幾分ナリト認容アラハ解決スル事ニ
 意見一致シ昨六日午後三時職工側代表金田銀次郎、宮
 内惣司外二名ハ關東労働同盟鈴木辭岡新名啓三ト
 共ニ會社事務所ニ近藤事務ヲ訪問會見ヲ求メ向原
 松崎兩專務之會ニテ兩者會見職工側ヨリ「曩ニ提出シタル
 要求ハ撤回スルヲ以テ會社ニ於テモ誠意アル方法ヲ講セラレ
 度ト懇請的ニ申出タルヨリ會社側ハ然ラハ曩ニ職長ニ
 與ヘタル酒肴料ヲ全職工ニモ給與シ猶罷業中ノ年当ト
 シテ日給一日分ヲ支給スヘシト答テ職工代表ハ之ニ満足シ本
 日ヨリ一同就業スル事ヲ約シ無事解決セリ職長表ハ一被職工ニ其旨傳
 タルニ何レモ之ニ賛シ本日ハ定刻ニ出勤就業セリ
 右及申(通)教矣也

六六
 一

13. 7. 13
 第399号

勞秘甲第800號

大正十三年七月十八日

警視總監 太田 政 弘

内務大臣若槻禮次郎殿

社會局長官池田 宏 殿

京都大阪兵庫神奈川千葉

埼玉各府縣 知 事 殿

東京地方裁判所檢事正殿

東京螺旋鐵株式會社等屬争議ニ関スル件

一原因及経過